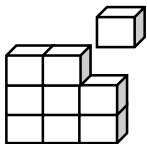
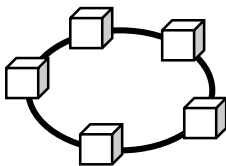
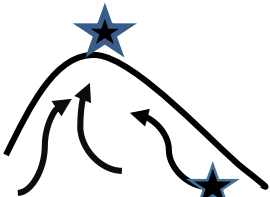


理数科 課題研究 評価表 ※この表は評価であり、T o D oリストでもあります。

評価基準		－ (0点)	I (ideas) 【1点】	C (connections) 【2点】	E (extensions) 【3点】
		改善を要する。	知識の蓄積。 情報の収集、分析、保存。 	異なる領域・分野の知識を関連させ理解する。 	予測して行動する。 仮説、検証、考察、応用。 
評価規準 ( )内は テーマ研究での観点	み つ め る 力	①課題発見能力 研究テーマが明確でない。	取り組む研究テーマが明確に示されている。	取り組む研究テーマが明確に示され、なぜ取り組むのか理由や背景が示されている。	取り組む研究テーマが明確に示され、取り組む理由や背景に社会的な価値が感じられる。
	②独創性 先行研究や参考文献等を調査していない。	先行研究や参考文献を調査している。	先行研究や参考文献を調査している。	先行研究や参考文献を調査し、自分の研究で引用した部分を明確にしている。	先行研究や参考文献を調査し、引用した部を明確にした上で、自分の研究の新規部分を明確にしている。
き わ め る 力	③科学的探究能力 (仮説検証) 仮説が設定されていない。	仮説は設定できたが、仮説を検証するための実験方法が適切ではない。	仮説を検証するために適切な実験を行うことができた。	仮説を検証するために適切な実験を行い、得られた結果から次の仮説をたてられた。	
	④考察力 結果も考察も不十分である。	実験データを示すことができたが考察が不十分である。	実験データに対する考察が、科学的、論理的に説得力がある。	結論を導くために十分な実験データから科学的、論理的に説得力のある考察を行っている。	
つ な げ る 力	⑤表現力 原稿を読みながらの発表であった。	原稿を見ずに、自分の言葉で研究内容を伝えることができた。	グラフやフローチャートなど聴衆にわかりやすい工夫をし、自分の言葉で研究内容を伝えることができた。	フローチャート等の聴衆にわかりやすい工夫があり、聴衆が発表内容を十分に理解できる発表ができた。	
	⑥対応力 質問を得られなかった。 質問されたが答えられなかった。	質問に対して、答えることができた。	質問の意図を理解し、適切な返答ができた。	質問の意図を理解し、適切かつ聴衆の興味を喚起する返答ができ、さらなる質疑に発展した。	

理数科 課題研究 評価表 ※この表は評価であり、T o D oリストでもあります。